

Interview

株式会社 コリドーレ 中田 真琴 様
代表取締役

昭和51年9月9日、北海道札幌市生まれ。
小学5年生のときに自転車競技と出会い、貯金で競技用バイクを購入し中学2年生の初レースで6位入賞。
高校時代に、現インディカードライバーの佐藤琢磨選手と自転車競技で切磋琢磨し、2人は共に早稲田大学へ入学。
海外でのプロ競技者生活を経て、22歳のときに自転車輸入代理店のアキボウに就職。
大学時代に所属したプロチーム「NIPPO」のサポートに関わりながら、5年間社会人プロ競技者として過ごす。
アキボウで人事異動の話があったこと機に、脱サラして平成26年2月に株式会社コリドーレを設立し起業。
現在、複数の海外自転車ブランドの輸入代理店としての地位を確立。
プライベートでは、チーム「Gruppo ACQUA Tama(グループ アクア タマ)」に所属して活動をしている。

5年間の社会人プロ生活

大学卒業して、アメリカでプロチームに所属し1年過ごしたあと、国内でアテネオリンピック選考会を経て、プロとしての道を一旦あきらめ、25歳で自転車関連企業のアキボウへ就職することになりました。

入社して2年後に、大学時代にお世話になった競技自転車チーム「NIPPO」がアキボウの取り扱う自転車メーカー「コルナゴ」に移籍。前はチームの一員から、補佐役となって関わることになりました。

そこでは大門監督から「もう一度頑張ってみよう」と促され、働きながらのプロ競技登録を行い、日本国内と海外で約5年間競技生活を送りました。



アメリカでのプロ時代

昇進よりも自転車！

アキボウでは10年間勤務し、イタリアと台湾を中心に、1年間の半分は海外出張をこなしました。

入社9年目に人事異動の話があり、自転車

を離れた他部署での勤務が見えてくると、まだまだ自転車に関わっていたいとの想いが強くなりました。

今まで、お世話になった自転車にもっと恩返しがしたいと思い、脱サラし起業する決意をしました。

社名コリドーレの由来

会社名のコリドーレ(Corridore)は、イタリア語で自転車選手の意味で、コルナゴ社の創業者エルネスト・コルナゴ氏から、よくかけられていた言葉「チャオ！コリドーレ！」から命名しました



コルナゴ氏と(2019年)

輸入代理店の地位確立

会社設立後すぐに「SARTO(サルト)」社の日本国内並びにアジア諸外国への輸出入代理店という契約を締結する機会に恵まれました。SARTO社は、イタリアで40年の歴史を持つハンドメイドフレームメーカーです。プロ選手用スペシャルバイクの製作と一流有名メーカーのOEM工房として知る人ぞ知るメーカーです。

その後、取り扱いメーカーを徐々に増やし、現在「BH」「SARTO」「WISHBONE」

「PASSONI」「ONEAER」「SPIUK」「KRU」等複数の海外ブランドの自転車・フレームの輸入代理店としての地位を築いています。



SARTO会長、社長と(2016年)



平成25年 那須ブラーゼンの監督に就任



平成27年 弱虫ペダルサイクリングチームへ、スペインメーカー「BH」の機材を供給



平成28年 BHのマウンテンバイクチームが年間総合2位を獲得



平成28年 展示会で、SPIUK商品を出展



コリドーレが提供した「BH」を乗りこなす、弱虫ペダル作者の渡辺航先生

【会社概要】

商号 株式会社 コリドーレ
本店 京都府木津川市州見台4丁目1-5 新興ビル301
TEL 0774-39-7757
URL <https://corridore.co.jp/>